



かみのかわ

ふれあいネットワーク

# 社協だより No.192

●編集発行／社会福祉法人上三川町社会福祉協議会 ●発行日／令和6年2月1日

●上三川いきいきプラザ内 ☎ 56-3166 FAX 56-3164

想いを寄せて、わたしたちができること

## 令和6年能登半島地震災害義援金募集

このたびの能登半島付近を震源とした地震により、被害に遭われた皆様に、心からお見舞い申し上げます。本会では、被災された方の支援として以下のとおり義援金の受付を実施しておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

**受付場所** 上三川町社会福祉協議会  
(いきいきプラザ 1階)

**受付日時** 午前9時～午後5時 (土日、祝日を除く)

**募集期限** 令和6年6月28日 (金) まで

※上記のほか、金融機関からの振込みにも対応しています。詳しくは本会ホームページをご覧ください。

※本会でお預かりした義援金は、栃木県共同募金会、中央共同募金会を通じて被災者への支援に役立てられます。



石川県珠洲市の被災のようす  
(2024/1/6 中央共同募金会撮影)

第23回

## かみのかわ福祉のつどい開催

記念講演のテーマは、「ケアラー（ヤングケアラー）」です

**日 時** 令和6年2月10日 (土)

**第1部 式 典** 9：30～10：20

**第2部 記念講演** 10：30～12：00

**演 題** 「ケアラー（ヤングケアラー）の現状と私たちにできること」

**講 師** 国際医療福祉大学 医療福祉・マネジメント学科  
准教授 大石 剛史 氏

ぜひ  
ご参加ください

※参加申し込みは不要です。手話通訳あります。

### 目次

- P1 災害義援金募集・かみのかわ福祉の集い
- P2 くろねえ会議
- P3 地区社協まつり
- P4 各種サービス券、ミニサロン

P5 ボランティア活動紹介

P6 日常生活自立支援事業(あすてらす)、成年後見サポートセンター

P7 善意銀行、災害義援金、理事会だより、  
ホームページアンケート

P8 こんにちは!地域包括支援センターです  
上三川町ボランティア連絡協議会日帰り研修

「くろねえ」とはこの地域の方言で「心配ない」「大丈夫」といった意味合いをもつています。

くろねえ会議は、誰もが「くろねえ、くろねえ」と言って地域で暮らし続けられるために、支え合いの仕組みを考えたり情報交換したりする場として、各小学校地区（7地区）で開催しています。

今年度、第1回くろねえ会議で高齢者等のゴミ出しについての意見交換を行いました。第2回くろねえ会議を12月と1月に7地区で開催し、ごみの分別やゴミ出しが大変になってきた高齢者の事例をもとにゴミ出しの支援や取り組みについて、地域で出来ることに内容を絞って意見交換を行いました。

## くろねえ会議の様子



## 意見交換で出た内容の一部

- 声をかけ、手伝いながら一緒にゴミを出しに行く。
- 全てやってあげるのではなく、できることは本人にやってもらう。
- 本人が自分の家の前などにゴミを置くことが出来れば、分別してあげられるのではないか。
- ゴミ捨ての事も含め、困りごとを近所の人と話しやすい関係を作るため、普段から声掛けをする。
- くろねえ個別会議を開催して、地域で何ができるか話し合いをする。
- 隣の自治会のゴミステーションの方が近い場合は、そちらにゴミを出せるようになるとよい。
- 分別が苦手になってきた人には、自宅に分別しやすいゴミ箱を作つてあげる。



各地区、たくさんの意見が出されました。

今回のくろねえ会議で出た意見は、ゴミ出しが困難な人について「くろねえ個別会議」が開催された際に提案していきます。

# 地区社協まつり

## 第28回 明治コミュニティふれあいまつり

### 明治小学校地区社会福祉協議会 (明治コミュニティ推進協議会)

11月25日(土)、明治コミュニティセンターを会場にふれあいまつりが開催されました。青空のもと、お囃子、プラスバンド部「明児」の演奏、折り紙やバルーンアートの体験コーナー、ゲームラリー大会等が行われ、会場には高齢者から子どもまで多くの来場者が訪れました。また、おでんや綿あめ等の模擬店も賑わいを見せ、飲食スペースは会話や食事を楽しむ方がいっぱいとなりました。事務局をはじめ、自治会や学校、地元の中学生も模擬店の手伝いに参加する等、地域住民のあたたかな協力のもと笑顔あふれるふれあいまつりとなりました。



## 第25回 本郷コミュニティ推進協議会ふれあい輪投げ大会

### 本郷小学校地区社会福祉協議会 (本郷コミュニティ推進協議会)

12月2日(土)、本郷小学校体育館で輪投げ大会が開催されました。コロナ禍のため4年ぶりの開催となり、自治会・民生委員・児童委員・本郷小学校・PTA等の協力のもと、老若男女合わせて約110名が参加し、輪投げを楽しみました。自治会ごとの団体戦と個人戦に分かれて点数を競い、歓声が沸く等地域住民同士のふれあいができました。



## ふれあい福祉坂上コミュニティまつり

### 坂上小学校地区社会福祉協議会

12月10日(日)、坂上コミュニティセンター及び坂上小学校体育館を会場としたまつりが開催されました。晴天に恵まれ、センター内ではいきいきサロンの参加者が作製した折り紙等の展示、屋外ではお囃子に輪投げ大会や「ぼうじば」作り、バスケットボールのフリースローのほか、体育館で折り紙飛行機とぼし大会などが行われました。会場は多くの人で賑わい、同じ地域で暮らす人同士のふれあいと交流が図られました。



# 各種サービス券申請のご案内

令和5年度分の申請受付は 令和6年2月29日(木)までです

## 紙おむつ支給券

### 理容・美容サービス利用券

#### 対象者

町内に住所を有し居住する、次の①～③の要件をすべて満たす方。

- ①65歳以上の高齢者
- ②介護保険制度における要介護3  
以上に認定された方
- ③在宅で常に寝たきりの状態にある方  
※入院、入所している方は対象外



#### 申請方法

各地区の民生委員を通じて申請してください。

※民生委員が不在の場合は、本会へ  
ご連絡ください。

## タクシー利用券

#### 対象者

町内に住所を有し居住する、次の①～③の手帳のいずれかをお持ちの方。

- ①身体障害者手帳1級・2級の方
  - ②療育手帳A1・A2の方
  - ③精神障害者保健福祉手帳1級の方
- ※施設に入所している方は対象外

#### 申請方法

該当手帳とはんこをお持ちの上、  
本会窓口で申請してください。



## 各種サービス券をご利用される方へ

・今年度交付する各種サービス券の有効期限は、令和6年3月31日(日)までとなります。

(令和6年度分の申請は、令和6年4月1日(月)から受付します。)

・各種サービス券を他人へ譲渡することは不正行為となります。

・本会と協定を締結している取扱い業者のみ使用可能です。



# 応援します、ミニサロンづくり

本会では、町内にある自治会館や公民館を利用して、身近な地域の高齢者などが気軽に集まって活動をする「ミニサロン」の立ち上げ、運営をサポートしています。居場所に人が集う事は、健康づくりや、顔の見える安心な地域づくりなど様々な効果があります。みんなの地域にも、笑顔で過ごせる居場所をつくりませんか？

サロンごとに、  
それぞれの  
ペースで活動



担当手向け、参加者向け説明会を実施します。  
お気軽にお問い合わせください。

福祉団体  
ボランティアの活動紹介

# アイの会

## アイの会とは…?

視覚障がいがある方が、集まって交流できる場を作りたいとの思いから平成6年に設立しました。現在は11名の会員がいます。



左からボランティアの長久保さんと会長の山口さん



アイの会の皆さんとボランティアの方々と一緒に調理実習をしました!



集まりの時にはコスモスの会やぼつてんクラブの方々と一緒に楽しく過ごしています。



同じ障がいのある方と会える嬉しさや行事を企画したり、悩みや不安の共有・情報交換ができるため、ありがとうございます。

## 朗読コスモスの会

広報かみのかわや社協だよりの情報を届けています。



朗読コスモスの会では、視覚に障がいのある方に声で情報を届けています。また、月1回の研修会実施やアイの会の皆様との交流・活動もしています。声を出すことは自分の健康にもつながります。活動に関心がある方は研修会の見学も可能です。お待ちしております。



朗読コスモスの会  
会長 森 栄子さん

## 点字サークル「ぼつてんクラブ」

集まって情報収集や本の点訳をしています。



障がいのある方との交流をはじめ、点字勉強会や点字図書制作、福祉教育への協力などをしています。パソコンを使い、時間があるときに点訳しながら過ごしています。新しいつながりの場として、見学にいらしてみてください。お待ちしています。



点字サークル「ぼつてんクラブ」  
会長 新庄 陽子さん

## 個人登録ボランティア

外出ボランティアとして、町内に在住する障がいのある方や高齢者を送迎しています。



左から野沢さん・名務さん・山崎さん

運転しながら皆さんの会話を聞いているのが楽しいです。

皆さん元気いっぱいなので、自分も元気もらっています。

明るく活発な様子を見て、障がいに対するイメージが大きく変わりました。

関心がある方は電話してください

社会福祉法人  
上三川町社会福祉協議会

電話：56-3166  
FAX：56-3164

誰もが安心して暮らせる地域であるために

# 日常生活自立支援事業 (あすてらす) のご案内

日常生活自立支援事業（通称あすてらす）では、認知症の高齢者や知的障がい、精神障がいのある方など、判断能力に不安がある方のサポートを行います。

## 具体的な支援の内容

※利用にあたっては、ご本人との契約が必要となります

- 福祉サービス（ホームヘルパーやティсервисなど）を利用するためのお手伝いをします

例) サービスの利用や、やめるための手続きについての情報提供や相談

- 日常的なお金の出し入れのお手伝いをします

例) 福祉サービス利用料、医療費、税金、公共料金等を支払うお手伝い

生活に必要なお金の払い戻し、お渡し、預け入れ



- 銀行の貸金庫を利用して大切な書類等をお預かりします

例) 預貯金通帳、はんこ、年金証書、保険証書、権利証、契約書類などのお預かり

※現金、株券、貴金属類等のお預かりはできません

## 費用

	支援内容	料 金
契約前	相談、支援計画の作成、契約の締結	無料
契約後	・福祉サービス利用のお手伝い	1回概ね1時間 1,000円
	・日常的なお金の出し入れのお手伝い	月額500円

※生活保護を受けている方は、利用料が免除されます

# 成年後見サポートセンターのご案内

本会では成年後見サポートセンターを設置し、判断能力が十分でなく日常生活を営むのにサポートを必要とする方が、成年後見制度を活用して適切な支援を受けられる環境づくりを行っています。

いつでも、お気軽に  
ご相談ください

## サポートセンターの 具体的な支援の内容

- 成年後見制度利用に関する相談に応じます
- 対象者を中心とする支援チームへの支援を行います  
(関係機関との連絡調整や、支援に関する会議の開催等)
- 後見人等として活動されている方への支援を行います
- 成年後見制度の利用を促進するための周知活動を行います  
(広報紙の作成や講演会、地域への出前講座等)



## 成年後見制度とは

認知症、知的障がい、精神障がい、発達障がい等によって物事を判断する能力が十分ではない方について、権利を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことで、ご本人を法律的に支援する制度です。

日常生活自立支援事業、成年後見サポートセンターに関する相談・お問い合わせ先

社会福祉法人上三川町社会福祉協議会 電 話：56-3166 FAX：56-3164

# 善意銀行ご寄付

## 皆様のあたたかいお気持ち

(令和5年11月21日～令和6年1月16日)

( )内数字は寄付回数

寄付者	寄付金額	寄付者	寄付金額
本郷北コミュニティ推進協議会 様 (3)	20,000円	星アサイ 様 (14)	10,000円
匿名 (2)	30,000円	昭和39年度卒業 上三川中三年五組クラス会 様 (1)	4,751円
匿名 (18)	10,000円	匿名 (19)	200,000円
匿名 (5)	20,000円	匿名 (19)	10,000円
匿名 (22)	30,000円	匿名 (5)	20,000円
上三川絆友会 様 (27)	9,500円	上三川町職員労働組合 様 (3)	30,000円
匿名 (23)	10,000円	高橋 直人 様 (4)	10,000円
吉澤 啓子 様 (95)	1,500円		



## 災害義援金寄付者

(令和6年1月5日～1月19日)

皆様からお預かりした義援金は、全額栃木県共同募金会、中央共同募金会を通じて、被災者への支援に役立てられます。御協力ありがとうございました。

### 令和5年6・7月大雨災害義援金

寄付者	金額
匿名	50,000円

### 令和5年台風13号災害義援金

寄付者	金額
匿名	50,000円

### 令和6年能登半島地震災害義援金

寄付者	金額
鈴木秀夫 様	3,400円
匿名	20,000円
稻葉三夫 様	5,000円
瀧澤 豊 様	10,000円
明治南小地区社協食事サービスボランティア 様	10,000円
明治南小地区社協いきいきサロン 様	10,000円
上三川町ボランティア連絡協議会 様	30,000円
稻見 弘 様	10,000円
匿名	20,000円
漆原幸子 様	10,000円
齋藤ミツ 様	10,000円
蓬田 正 様	20,000円

寄付者	金額
濱野英樹 様	10,000円
三浦陸空 様	6,000円
小口俊子 様	10,000円
新井糸三 様	200,000円
高橋直人 様	10,000円
北條久男 様	10,000円
桜井光一 様	10,000円
家田一雄 様	10,000円
野口信夫 様	5,000円
稻見トモ 様	10,000円
匿名	20,000円
齋藤 勲 様	10,000円
増渕盟美 様	10,000円
伊澤源水 様	10,000円
匿名	10,000円

## ホームページに関する アンケートにご協力ください

より見やすく、分かりやすいホームページになるよう、閲覧してくださる皆様のご意見を伺うことを目的としたアンケートを本会ホームページで3月末まで実施しています。

ご協力よろしくお願いいたします。

左記のとおり会議が開催され、すべての議案が承認されました。

## 理事会・評議員会だより

### 第2回評議員会(11月28日)

- 書面による第4回理事会(1月17日決議)
  - 報告第1号 令和5年度事業の執行状況について
  - 議案第5号 令和5年度社会福祉事業補正予算第1号の認定について
  - 議案第16号 評議員選任候補者の推薦について
  - 議案第14号 令和5年度第2回評議員選任・解任委員会の開催について
  - 議案第15号 書面による令和5年度第3回評議員会の開催について

こんにちは！

# 地域包括支援センターです

参加費  
無料

## 認知症を学ぼう 認知症 センター養成講座

開催日時

令和6年 2月 16日(金)

午後2時～3時30分（受付 午後1時30分～）

会 場

上三川いきいきプラザ 2階  
大会議室

申 込

地域包括支援センター

TEL:56-5513 FAX:56-6381

メール:hokatu@kamisyakyo.or.jp

2月9日(金)までにお申ください。



▲認知症サポーターの証  
「オレンジリング」

### 認知症サポーターとは？

特別な事をする人ではありません。認知症の基礎知識や対応のしかたなどを正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。

認知症に関心のある方、お気軽にご参加ください。

上三川町ボランティア  
連絡協議会（町V連）

## 日帰り研修



◀川場田園  
プラザ



町V連の  
みなさま▶

このたび、町V連は会員相互の親睦を兼ねた研修会を開催しました。バス車内で社協職員から救急医療情報キット配付事業や移動スーパー、災害ボランティア活動について説明を受けた他、全国道の駅グランプリ第1位を獲得した「川場田園プラザ」を視察し、本町に建設予定の道の駅について一層身近に感じるとともに見識を深めることができました。

右記のQRコードを読み取ると本会ホームページへアクセスできます。

各種事業報告や申請書、社協だよりバックナンバーなども掲載しておりますので  
ぜひご活用ください。



全てに関する連絡・相談・お問い合わせ先

社会福祉法人

上三川町社会福祉協議会

社協だよりについて、みなさまからのご意見をお寄せください。

住 所：上三川町上蒲生127-1(上三川いきいきプラザ内)

電 話：0285-56-3166

F A X：0285-56-3164

メ リ ー：soumu@kamisyakyo.or.jp

H P : <https://www.kamisyakyo.or.jp/>